

不退転

第 101 号
東江中学校
校長 神元 勉

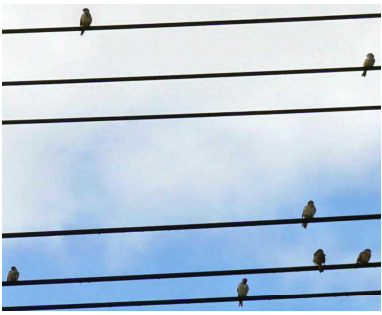
秋の気配が漂い初め!

→「ジリジリ…」と鳴くアブラゼミや「シャンシャンシャ…」と鳴くクマゼミなどの夏のセミに替わり、今、クロイワツクツクが「シーワジワ…」と鳴いています。時折、オオシマゼミの「ケーンケーン…」と甲高い声で、夏の終わりを知らせるような、悲しそうな鳴き声が聞こえてきます。



クロイワツクツク 2015.10.07撮影

セミの訪れ、秋の訪れを感じさせます。鳴き声も秋を感ぜさせます。



↓最近あまり見かけなくなった雀を久しぶりに見ました。秋空の下、本校前の電線に群れで止まっています。距離が遠いので、雀の姿が小さく見えづらいのが残念です。(10月19日(木)撮影)

3学年「入試説明会」

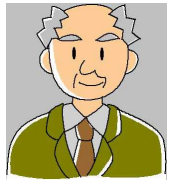


↓19日(木)の午後7時から3学年保護者を対象に『高校入試説明会』を開催しました。

参加した多くの保護者に進路主任の野原さおり先生が、「推薦規定」「推薦入試」「一般入試」などについて、スライドを投影しながら詳しく説明しました。不明な点や進路について、担任と相談しながら、今後の進路選択に生かしてください。

「行きたい高校」を選択できないと、中途退学につながる場合があります。今から入試対策を行い、実力をつけて入試に臨めるよう、サポートをお願いいたします。

また、入試が近づくとつれて、不安から精神的に不安定になる生徒もいます。過剰に不安を煽らないよう悩みを聴いてあげたり、進路について相談したりして、家族の回らんを大切にしてください。そして、子どもの変化に気づいた時は、小さなことでも担任や養護教諭等と相談してください。



↓以前、ある県立高校の校長先生が、中学校3年生向けに行った進路講話の内容の一部を紹介いたします。
■高校受検にあたって

進路選択は、①高校卒業後の明確な進路目標、②積極的な高校生活をイメージして！
◎入試で有利な生徒：中学時代の学習成績・生活態度が重視される。

- ① 中学校での出席状況の良い生徒(皆勤賞はポイントが高い)。
- ② 成績面では、テスト点よりも、日常的な成績である「評定の高い生徒」が好印象を与える。
- ③ 部活動の経験者(社会的な礼儀(あいさつ、目上への言葉遣い)が養われている生徒)。

- 入試でひっかかる生徒：今からでも改善できる。
- ① 中学での出席状況の悪い生徒は要注意！無届け欠席・欠課の多い生徒、遅刻の多い生徒。
- ② 成績面では、評定なら「1」、テスト点なら「1桁点」のある生徒
- 高校を続けられない生徒：過去の事例から
- ① 「高校を卒業する」という強い意志が感じられず情性で進学する生徒(中退につながる)。
- ② 卒業に必要な学力に到達せず、指導に素直に応じない生徒(義務教育ではないので、退学もある)。
- ③ 生活リズムが崩れ、タバコや飲酒が習慣化している生徒(指導を受け中退する生徒が多い)。



子どもたちの『夢・実現』に向けて、生徒・保護者・学校が、『チーム東江』で緊密につながり、連携しましょう。